

保護者用アンケート調査／自由意見欄

保育所(園)・こども園・幼稚園の保護者(9件)

1. 策定に肯定的な意見

子供のころ本があまり好きでなかったのですが、読み聞かせを行い子ども達には本を好きになってもらいたい。中央図書館では、本の数も多いし地下1階で子供向けの本のため小さな子供もつれて行きやすいので活用しています。借りる期間が少し延びるともっと借りやすい。

2. 策定に否定的な意見

なし

3. 図書館への意見・要望

やはり保護者が読書が好きだと子どもも本が好きだし、身近にあるものになっていると思います。親向けにも読書を推進するような（ブックスタートのような）機会があるといいかなと思います。親子で参加できたりするとなおよい！

図書館を良く利用します。できれば作者名順の並びの方が望ましく思う。図書館内子供用本のフロアに、ビデオ、DVDのメディアが置かれているのは、とても疑問です。不要と思う。どうしても子供はメディアの方に引っ張られがちなので、本と触れる場所にしてほしい。絵本選びの際、コンシェルジュの方にとっても良いアドバイスを頂けてありがたかった。9時からいらっしやると、なお嬉しい。何冊も借りられるのはとてもありがたいです。オープンの日も多くてとても助かります。

幼稚園や学校、地域に移動図書館が回ってくると本を借りる人が増えると思います。

守谷市に転居してきて間もないので、どのような取り組みがされているのかあまりわからないのですが、移動図書館のようなものがあたらうれいなあと思います。近くの小学校や公園などで借りることができたら便利ですね。

赤ちゃん連れでも気兼ねなくいられる図書館にすすめてほしい。

図書館を利用しています。子ども目線で本を選ぶのがとても楽しみのようです。

図書館は楽しい場所であると認識してもらうことが第一歩だと思っていますので、図書館でのイベント（サンタクロースの読み聞かせなど）は、とてもよいと思いました。実際子どもが喜んでいました。今は年中なので先になりますが、ゆくゆくは図書館の利用の仕方（本の探し方、予約の仕方）なども教えていきたいと考えています。学校の授業でもそういった事を取り上げていただけたら助かります。

4. 学校等の施設への意見・要望

幼稚園での読み聞かせや自分で読む時間を増やしてほしい。各年齢での一人で読める本やおすすめの読み聞かせの本を園を通して教えて欲しい。

5. その他の意見

なし

小学2年生の保護者(61件)

1. 策定に肯定的な意見

小学校に入る前にたくさん本を読んであげるといいと思います。特に4～6歳頃。

本を読む機会をつくることは大切だと思います。毎日読んであげたい。ですが下に手がかかり、仕事や家事もあるので、難しいのが現状です。読書感想文の書き方練習にもなると思うし、自分の気持ちを表現する事にもつながるし、冬休みの課題だけでなく、日常的に取り入れて欲しい。

保護者用アンケート調査／自由意見欄

読書をする「こんないいこと（本を読むことによって他で活かせるようになる力）がある」という点をもっともっと教えてほしい。
すべての勉強には読解力は必ず必要なので、文章を読む力、想像力などを育ててほしい。知識は多い方がよいと思う。
大人も読書することが大切だと思います。子供はよく見ていると思います。スマホじゃなくて、本を読んでいると「いいものだ」感が伝わるんですね。
ブックスタートで本を頂けたのは、大変ありがたかったです。守谷市の図書館は、子供フロアがあり他の大人の方（静かに読書されている方）に気兼ねなく過ごせるので、よく利用しています。読書スペースも広く、大変使いやすいです。
ブックスタートが絵本選びの参考になったので、これからもずっと続けてほしいと思います。
昔、自分の母親に絵本を読んでもらった記憶があり、自分が母親になったら我が子に読んであげたいと思っていた。
大人になってからも勿論ですが、子供の頃に本を読んで吸収すること、得るものはとても大きいと思います。読書活動推進に賛成なので、応援していきたいです。
幼稚園で読み聞かせに行っているが、とても良いことだと思う。小学校でも父母のサークルを作りたいと考えている。子供たちに本にふれあい、親しんでほしい。
本を読むことは、とても大事だと思います。もっと良書に触れて、成長して行ってほしいと思います。
本は、子供を育てる。どんどんいろいろな本を読ませるべきです。
読書は、子供の読解力や夢、世界観が大きく広がるので、とても素敵な活動だと思う。ぜひ、子供たちのために公共施設にたくさんの種類等、本を取り揃えてあげてほしいです。
子どもが本を読む、また読ませることに、とても賛成です。テスト時の問題を読み、理解する速さが、読む、読まないでかなり違うと思います。本は、素晴らしいと説明してもらえたら、子どもの頃から、私も読んだのに、気づいたのにとおもいます。なので今、楽しく読んでいる最中です。
読書することでいろいろな知識が入ったり、言葉で伝える事が上手になったりと、大人になってからも、その人のためになることが多いと感じる。しかし、自分も読書が苦手なため、どう子供に大切さを伝えていいのかわかりません。2年生になって今後本が好きになれるか心配です。
読書は想像力・理解力等、心を育てるので読書活動の推進は良いと思っています。
習慣づけが大事だと思いますので、読書の時間を増やしてほしいと思います（マンガはなしだが、サバイバルシリーズなどOKだと思う）
子どもにとって身近な環境（人）が、本への魅力や親しみを感じさせてあげることが、大切と思っています。

2. 策定に否定的な意見

なし

3. 図書館への意見・要望

作者、テーマ、シリーズで週替わりでコーナーをつくと子どもが興味をもつと思います。
年齢、男女別お勧めの本ランキングのようなものがあると選びやすい。子ども自身で選べないとき、親から選んでも読む気がしないようなので選んであげるといよりお勧めがあると手取りやすい。
デジタル化が進む中、影絵やパネルシアターなどアナログな読み聞かせはとても印象に残り良いことだと思います。

保護者用アンケート調査／自由意見欄

有料でも図書館に保育ルームなどがあれば、もっと借りに行けると思う。2歳の息子がいるので、行きたくても行けないです。
守谷市の図書館の環境やシステムは素晴らしいです。これからもよろしくお願いします。
図書館での読み聞かせを、幼少期だけでなく学年別にも対応してほしいです。
本を読むと、その本の世界や知識を学べるので、もっと本を増やしてほしいなと思いました。
公民館の中にある図書室で、うちの子供を含む子供が騒いでしまったところ、怒られたと言っていました。子供が多くなると、騒がしくなってしまうのはしょうがないこと。もっと公民館の職員は、理解すべき。その時に「二度と来るな」と職員に言われたと聞いています。誰のための公民館なのか、再度確認していただきたい。子供がいるから市の未来があることを。ちなみに、子供には利用方法と静かにしなくてはいけないことを話しました。
おすすめの読書の紹介など
いつも気持ちよく図書館を利用させて下さりありがとうございます。
学年毎(年齢) のおすすめ本の一覧が感想付き、コメント付きあると選びやすいと思います。
好きな本を好きなだけ借りられる守谷は恵まれていると思います。
図書館へは車やバスを使用しなければならないので、もう少し近くに本を借りられるところがあればよいと思います。
テレビで見たのですが、預金通帳の本バージョンがあって、とても良いアイデアだと思いました。読んでいった本が印字されていくので記録にもなりますし、子どもももっと増やしたいと本を読むようになると思います。
小学校では、子供達の読書の意欲向上に役立つ取組みをして下さっています。市全体でもイベントや表彰などもっと積極的にやっていただいてもよいのではないかと感じております。
小さい頃からの習慣づけがやはり一番のカギになっていると思います。今後もぜひブックスタートは続けて欲しいです。
学校で読書する時間を増やすといいのではないかと思います。
子どもは読んだ本の冊数を気にするよりも、内容にもっと関心を持って読んでもらいたい。図書館を利用するときジャンル別に少数でも本の紹介や検索ができると選びやすくなると思う。興味をもつきっかけが増えるとよい。本を置いておくだけでは手に取ることはしないと思う。
アンケートに聞かれたところは本があまり好きではないが、姉の方は本が好きになったので、子どもによると思うが、ブックスタートはいいきっかけとなったので、続けた方がいいと思う。
読んだ冊数によって、キャラクターシールを収集できるなどゲーム感覚や時代に合ったライトな感覚で読書できるきっかけを促せたら楽しくなると思う。キャラクター案は、ボランティア的に集まるのが良さそう→市内の小中高校と連携して協力を得るなど、学校参加型で意識も高まると思う。

4. 学校等の施設への意見・要望

第一子に対してブックスタートがきっかけとなり、読みきかせをするようになった。共働きのため、継続してその習慣を維持していくのが難しかった。学校でも多読ではなく精読に力を入れて欲しい。
自分が子どもの頃（昭和50～60年代ですが）は昼休みなどに読書をしたりしていても別に仲間外れにされている、しているというように他者から評価されたりすることもなかったですが（少なくともそう感じませんでした）今の子どもはひとくりに協調性がないとか仲間と遊ばない、という評価につながってしまう部分があり、読書したいと思う休み時間も「友達と遊ばなくちゃ・・・」という気持ちにせかされてしまう時もあるようです。そうすると意外と学校にいる時間には読書ができるタイミングは少ないかもしれませんね。

保護者用アンケート調査／自由意見欄

教室にたくさんの本を置き、図書室にいかなくても、常に本にふれあえる環境にするのが良いと思う。図書委員などがおすすめの本をお便りにして配るのも、良いかと思います。子ども目線からの良いと思います。
「月に何冊読もう」とか、そのような目標を掲げることに違和感を覚えます。本は、出会うもので、冊数にこだわるのではなく、読んだ冊数が多い事で褒められる風潮に変な感覚や印象を受けます。冊数よりは一冊の本をじっくり読み、考えたりする読書本来の楽しみ方や喜びを知ってもらい活動にしてほしい。
毎日学校で読書タイムがあると良いと思います。またそれに合わせて目の運動をしたらよいと思います。
子供の頃、小学校で図書の時間があり、2週に1回位必ず図書室に行く時間がありました。今の小学校は忙しくて、休み時間に図書室に行くように言われても、外遊びしていた子供（特に男の子）は図書室へ足を運べない。必ず図書室で本に親しむ時間が持てるカリキュラムだと思います。（例えば国語の時間など）
おすすめの本などを教えてほしい。
学校で友達が読んだおすすめの本を教室などに掲示してみてもいいかでしょうか。

5. その他の意見

ブックスタートでもらったバックはとても活用しました。感謝してます。
読むことの面白さを知ってもらう。原作を劇や映画にして物語り興味をもたせるとか…を市レベル地域レベルでできれば…。
今は読み聞かせよりも自分で読むことが多い。
読み聞かせをしたいと思うが3人の育児に追われ、どうしても時間が取れず、時々プレッシャーになることがある。でも本が教えてくれることが多いのは知っている。子どもが好きになってくれると一番いいのですが。
本を読んであげていないなあと改めて思いました。時間をつくって読もうと思いました。
上の子が幼稚園の時3年間本の定期購読を利用していました。はじめは興味を示しませんでした。が、年長になってから毎日のように読むようになって、小学生になったら、一日に何冊も読んでいました。その習慣がきっかけで、学校の図書室の本をよく借りるようになり、中央図書館にも、毎週通うようになりました。本をたくさん読むことで漢字や言葉に興味をもつようになり、作文も頑張って取り組むようになりました。時間があると自分の本棚から本を運んで自ら読書をするので、親が読書を薦めることはありません。本に対する娘の姿勢は、親として理想的だと思います。
子どもが本を大切にできず、逆に本から遠ざかってしまった。どのように促せば本を大切に、興味を持ってくれたのか知りたかった。
家でも本を読む習慣を増やしたい。
逆にどうしたら本が好きになるか教えてほしい。親が読むと子が読むというが、我が家は母は読むが父が読まないで、全く読まなくなりました。
2人の子どもには赤ちゃんの頃から毎日のように読み聞かせをしましたが、読んでもらうのは好きでも、期待していたほど自分で読む楽しみが習慣づかず残念でした。今からでもより本が好きな機会があるといいと思います。
まだ、細かい文字が読めないみたい。ストーリーとか…。なぞなぞとかの方が好きみたい。短い本とか少し読める。
一番は家庭で親が読む姿があったり、子どもに読んであげることだと思いますが、なかなかできていない現実です。
子どもが小学2年生なので親が読み聞かせをすることがなくなりました。友達や兄に面白いと言われた本を図書室で借りてきて自分で読んでいます。でも読書をする習慣がまだ身につけていないので身につけてほしいです。

保護者用アンケート調査／自由意見欄

やっぱり親が本を読む家は子供も本を読む。本が好きというのを聞くので、自分も時間を作って本を読むようにしている。動画を見る時間を減らして、物語を想像しながら読むことの楽しさみたいなのは伝えていきたいと思います。

大きくなってもできる範囲で保護者が読み聞かせをする大切さを伝えてほしい。知識の詰め込み字が読めることばかりに本を活用しないよう心を育ててほしい。キャラクターばかりでなく大人が選ぶ時は、良いものを（何を良い本とするか伝えてほしい。）子どもが選んだ本に文句をつけない。

小学5年生の保護者(58件)

1. 策定に肯定的な意見

なかなか平日や休みの時も読書をする時間がとれません。活動をしてもらえると学校で読書の時間をとってくれるように、読む時間を作りやすくなると思います。勉強もどの科目も問題の読み取りが読書をしていた方が理解できると思います。

学校に上がる前から読み聞かせをしていたほうが子供も本を好きなるのかなと思いました。

子どもの読書は、情緒を育て、日本語・漢字を学ぶ為、とても必要なことだと思います。SNSの様な短文ばかりでなく、長文を読む力をつけて欲しい。

学校や幼稚園で小さい頃から、本に親しむ機会を作ることが大切だと思います。

我が家では寝かしつけの儀式のような存在で赤ちゃんの頃から本に親しんできました。特に幼稚園の頃は親子の貴重な時間だったと思います。

子どもが色々な本と出合う機会をたくさん作ってほしいです。

朝の読書タイムがとても良いと思う。

本はとても大切だと思っています。これからも市として本に触れ合える場（紙芝居を含む）が沢山あるといいと思います。

私も読書の重要性をとても感じています

図書室にてイベントなど（新刊紹介）を行う説明と本がセットであり、実際に手に取ることが出来て読みたいと感じる事で読書がすぐ出来る環境作りが読書活動を推進するために大切だと考えている。

読書は読解力や物事を深く考えるようになるために必要だと思いますが、今の子どもたちの周りには、いろいろな誘惑がありすぎて、そして時間もなくて、読書が習慣化しにくいように思います。家庭だけではなく、多方面からの働きかけが必要だと思います。読書の大切さもそうですが、本の選び方を教えてもらえる活動があるといいなと思います。

2. 策定に否定的な意見

読みたくないのに無理に読ませようとするのはどうかと思う。無理やりでは何も頭に入らないし余計に嫌いになります。漫画の本でも感動できますし、勉強にもなります。活字だけの本だけ推進するのはおかしいし好きな子どもにだけ推進すればいい。強制しないでほしいです。

3. 図書館への意見・要望

何を読んだらいいのか読ませたらいいのか迷った時相談にのってくれる人が図書館にいてくれるとありがたいと思います。以前相談した時、わからなかったようで残念に感じたので。

以前テレビで見たのですが、図書館通帳、読んだものを記帳できる仕組み。本を読む大切さ、その効果などを話す機会を設ける（子どもも大人も）。本を活用して調べる楽しさ、探究心を活性させるための手段としてとても役に立つものだという事を子どもの頃に気づかせてあげられる学習を設けたらよいと思います。

閉館時間をもう少し遅くしてほしい（公民館）。学校が終わってから行くことができないので。

保護者用アンケート調査／自由意見欄

守谷市中央図書館の児童フロアはとて面白い施設だと思うが、児童に特に小さい子が利用しやすいように多少のうるさは大目に見てほしい。前に子どもがはしゃいだらすぐに注意されたので利用しにくくなったので。色々なタイプの子が利用しやすい場所であってほしいです。
最近読んだ本の内容や感想を書いて、掲示板に掲示したりすると、読む方も意識が変わるかも知れないと思います。それを見て興味を持って読もうと考える子も出てきてくれたりするといいいのかなと思います。
図書館で本を借りたいと思うようなイベントを開催してもらいたいです。
駅に本を返却できるポストがあると助かります。週末にしか図書館に行けないため。
小学生向けのイベントがあると嬉しいです。
話題の本をどんどん薦めてください。
デジタル化が進むと良いと思います。本は読ませたいと思っても自身が読みたいと思っても収納に困るので敬遠しがちなので。データで無料で読めるならどんなに良いかと思います。
小学生ぐらいまでは親の興味があるかないかも大事だと思うので、親子でできるような何か活動があるといいいのではないのでしょうか？
公民館図書室が4時半まで→5時までになるとありがたいです
大人向けの本でも、中高校生に読めそうな本がありましたら、置き場所を変えなくても紹介という形で、タイトル・番号表などをポスターにして貼っていただくと、次のステップへ行きやすいと思います。
本を読むことは大事なことだと思います。特に核家族中心の今の世の中では。知らなかったことをしえてくれる。自分とは違う考え方に触れることができるので。本を手取る機会が多い環境であることが一番だと感じています。図書館や公民館図書室が月曜日も利用できるようになったことは良かったと思います。学校行事で振替休日になることが多い月曜日は子どもたちにとってはぜひ開いてほしい日です。
北守谷公民館の冊数を増やしてほしい。
作家さんの生い立ちも楽しいかなと思います。作家さんが小学生だった頃の話や時代の背景など（教科書に出てくる作家さんについて）。
キターレ・ミナーデなどでも図書館の本の貸借ができると良い。市内で絵本や本に触れる場所を増やすと良い（例）レストラン、モール、スーパーへ移動図書館）。高学年は宿題が多すぎて本を読む時間がない。）
昔ながらの絵本や昔話を読み聞かせする機会を増やしたいと思うので、そういう機会をおはなし会で持って頂けると良い。昔話が語り継がれなくなっていることに危機感を持ちます。
年齢や学年に応じてどのような本を選んだらいいのか、一覧表が欲しい。本屋さんのように一言コメントや感想があると選びやすいです。
図書館に読書した本を記入できる読書通帳のようなものを導入すると楽しんで読書量が増やせると思います。
面白い新書を沢山取り扱ってほしいです。
ブックスタート事業は、とても思い出に残る本を頂けて感謝しています。今後もぜひ続けていただきたいと思います。子どもの頃好きで読んでいた本を子どもにも与えたり薦めることも、今では楽しめています。
子どもたちに様々なジャンルの本を読んでもらいたいので、いかなる形かでも紹介（出会うきっかけ）していただけるような機会があると素晴らしいと思います。

4. 学校等の施設への意見・要望

学級文庫をもっと充実できると、教室内でも読書が進むかと思われる。積極的に寄付をつのつてもよいのではないか？（現状年1回）
--

保護者用アンケート調査／自由意見欄

学年ごとにおすすめの本を紹介してもらおうと本を選ぶ参考になると思う。学習漫画や表紙の絵で決める、好みの本に偏りがちなので、いろいろな本を読むきっかけになればよい。
学校で本を月に？何十冊読む…と決まりがあり、子どもは本を借りてきますが、読まずに借りた本の題名だけを書いています。私はその様子を見て本を借りればよい…とだけ思ってしまい、読むことへの大切さが逆にわからなくなってしまうのでは？と思ったりしています。朝自習で読書を設けているのはとても良いと思うので、何十冊という読む決まりを作らず、ゆっくりでも1冊を大切に読めるようにした方が、本を読む事が嫌いな子や苦手な子でも少しでも読もうと思う気持ちになり、本が好きな子供が増え自然と読む本が増えるのでは？と思います。
今まで通り、学校の図書室を利用する時間をつくる。読書カードを作る。クラスで本の紹介をし合う。読み聞かせで色々な本を紹介する。
子供3人いますが、守谷の中で別の園に通わせました。（歳の差ありで）園によって図書室のあるないさまざまな違いにびっくりしています。できれば全ての園で本を読む機会ができるよう変えていけたら良いかと思えます。
読書量(冊数) を目標にするのはやめた方がいいと思う。50冊読まなければというノルマには大反対。嫌いな子はますます嫌々読むようになる。
学校で「本を〇冊読もう」と目標を立て図書室で借りてくるが、結局挿し絵だけ見て読まない。でも図書カードだけ見るとさも何冊も読んだように見える。読んだら感想を書かせるなどさせないと何冊借りても意味がない。
小さい頃から保育園で毎日読み聞かせをしてもらっていたためか、小学校に入る時には自分で読み聞かせをしたがっていました。家庭でたくさん読み聞かせをした記憶は時間的にもあまりなかったと思うのですが、保育園での経験と私も読書が好きなので、本を読んでいる姿を見ていたことがよかったのかも…と今は思っています。
読む事を宿題にすると子どもに読ませるのが大変、むしろ義務になり読んだふりをしてしまう。
学校の本がもっと充実して欲しい
小学生の間は朝読書の時間など強制的に本を読ませるようなことはやめてほしいです。本を好きな子は読めば良いし、身体を動かすことが好きな子は外で遊べばよい。子どもにとって「やらされている」と感じるような活動は興味や関心を奪うと思います。

5. その他の意見

大人が読んでいれば、大人になった時に読むと思います。
家族が新聞や本を読んでいる姿を見せると良いと思います。
家庭での時間づくりが難しい。宿題、習い事などあり、読書をどうさせればよいか？300冊、100冊とかのお子さんとはどのような生活を送っているのか学びたい。
子どもが3人いますが、それぞれ好きな本の種類等が違いました。とにかく関心を持った事やモノに関する本が身近にあることが大切なのではないでしょうか？そういう意味では図書館（本屋さん）に子どもと行き、たくさん本に触れるということはとても大切であると考えます。働くお母さんが増え、忙しすぎて子どもにかまっていられない人も増えているように感じます（自分も含めて）。そこを何とかできないものか…と思いますが。
小さい頃、毎日のように子どもに本の読み聞かせをしてきて、子どもが本を好きになってくれると思っていましたが、ほとんど本を読まない子どもになってしまいました…買っても読まずに本棚に並んでしまう。いつか自分から読みたい本を見つけて読むようになるのかなあ～と思う毎日です。
本が好きな子は頭の良い子が多いと思います。
守谷はとても恵まれていると感謝しています。ありがとうございました。
どんな本を与えたらいいかわかんない
自分自身に興味がある本を見ますがそれ以外あまり読書をしないので、少しずつ本に対して歩みよらせられたらと思います

保護者用アンケート調査／自由意見欄

ただ読むだけでなく、本から何を考え、どのように自分の人生に活かすか自分の言葉で表現できるようになってくれればと思います。
小さい頃から読み聞かせをたくさんすればよかった。忙しい。時間が…。
どんなに大切と分かっても対応が出来る出来ない環境があると思います。小さい時に読み聞かせができなかったことが、すごく悪いように感じてしまいます。アンケートを取るだけで終わらないでほしいと思います。

中学2年生の保護者(34件)

1. 策定に肯定的な意見

本の楽しみを分かってもらいたい。私も子供の頃は本が大嫌いでした。今は本の世界が大好きです。
読書が好きな子もそうでない子もいて当然なので無理強いする必要はないけど、好きになるきっかけはあってよいと思う。自分の反省も含めて「書を捨てよ、街へ出よ」（でしたっけ？）も大切だと思う。時に現実逃避も必要だけど…。小さな子をもつ母親のプレッシャーになる様な（毎日読み聞かせをしましょう！等）活動は良くないと思う。
子どもが読書をすることは、とても良いことだと思う。自分はあまり本を読まないが、たまに子どもから借りて読むとすごく感動したりする。子どもには、たくさんの本を読んで、いろんな事を感じてもらいたい。
赤ちゃんの時から本に親しむことは良いと思います。小さい時から本の内容が分からなくても、何度も読んでいくうちに覚え、そこから親子で意味を調べたり、感想を言い合ったり、親子のコミュニケーションも取れると思います。
小さい頃からの（いつでも本がそばにある）環境から受ける影響は大きいと思いますが、一番大事なことは、親が楽しい本を読むことだと思います。また、字が読めるようになったとたん、読み聞かせをやめてしまうのも、とてももったいないです。高校生くらいでも読み聞かせで味わう読書ができます。押しつけがましくなくてできればいいです。いろんな世界を読み手の声を通して垣間見ることができて、幼い子の読み聞かせとはまた違った広がり方をします。
読書は、子供が言葉を学んだり、表現力や創造力を身に付けるためにとても必要なことだと思うので、家や学校でたくさん機会を設けてあげられたらと思います。
インターネットですぐに大量の情報が入るようになりましたが、余計に読書が人間の生活には大切だと思います。
本が身近にある環境をつくるのが近道だと思います。大人も本を読まなくては。
読書は習慣にすることで学習面にも大きく影響すると思います。子どもが小さい頃は毎日読み聞かせをして「本は楽しいもの」という意識づけをしてきました。ブックスタートはとてもいい機会です。子育て中の忙しいお母さん達のリラックスする時間をくれると思います。子ども達が寝る前、好きな本を選んで読んであげていたのがいい思い出となっているようです。
幼少時から読書の習慣を身に付けるための家族ぐるみの環境作りが必要であると考えます。
動画などデジタル化が進んでいる昨今、少し前の世代から人々は活字離れが著しい傾向にあります。無論デジタル化を単に嘆くばかりではありません。教養や情報も十分にデジタルから得ることができます。しかし私は、そんな時代でも活字の温もりが大切だと思います。書籍こそ、書き手の心情や意図がダイレクトに伝わるものだと信じています。便利なデジタル世界とは時間節約への進化だと思いますが、今の子どもたちにこそ、そんなあくせくした世の中で活字を愉しむゆとりをあたえたいと考えております。

2. 策定に否定的な意見

なし

保護者用アンケート調査／自由意見欄

3. 図書館への意見・要望

中学生向けのお勧めの本を紹介してもらおうと本選び（夏休みの感想文など）の参考になると思う。ゲームや動画などスマホで楽しめてしまうのでなかなか本を読もうという気にならないようだ。
手にとって読みたい本の紹介があるとよいかも。
中学生にお勧めの本等があれば知りたいです。
どのような本を勧めたらよいかわからないので、興味のもてる様に本の紹介があると良い。
図書室の本を幅広く充実させてほしい。簡単な本に偏っている印象がある。
漢字にふり仮名の付いた読みやすい本を揃えてください。本から離れがちになる10歳くらいの年齢には必要な要素と思います。
中央図書館の他の施設では本が少ないので、もっと多くの本を揃えてほしい。また、駅や文化会館等(かつて新守谷駅でも本を借りることができた)でも、図書室を充実してもらいたい。
借りた本の返却方法をもっと楽にして下さると借り易いと思いました。子どもも部活や習い事で忙しい部分もあり図書館を利用したくても返却の事を考えると借りることよりも買う事の方が多くなってしまいます。学校で回収できるとありがたいです。
駅ビル内に分室を作っていただきたいです。市内の高校生も通学中に利用できると嬉しいです。毎回の返却等もしやすくなります。

4. 学校等の施設への意見・要望

自宅ではなかなか時間が取れないため、現在のように学校で朝の読書タイムや空き時間に読書を推進してくれるのは良いと思う。
大野小に入学した時から、朝、ボランティアさんによる読み聞かせを体験しています。学年が上がってその回数が減り、朝ドリルをすることが増えました。朝ドリルよりも読み聞かせの方がずっとよい時間の使い方ではないかと思います。小学生の間に（本が好きではない子にとっては特に）たくさん本に出会えたら心豊かになるのではないかと思います。読み聞かせがなくなってしまわないことを望みます。
学校で朝読書の習慣が良いと思います。
幼稚園、小学校とPTAの読み聞かせにも参加してきました。その中で感じることは直後に子供たちに感想を求めず黙って本を手渡すのが良いのではないかと？という事です。文を書かせると本が嫌いになります。興味がわいた子はもう一度読んでくれます。

5. その他の意見

時間を見つけて積極的に本を読む子になってほしい
やはり子どもにだけ「本を読みなさい」というのは効果的ではないように思います。親達が読書をし、本がいつも家にある環境が大事なのでは。あと、子どもたちは本のタイトルや特に挿絵で手に取る本を決めがち。大人が読んで欲しい本と子どもが読みたい本に差があるので何かいい勧め方はないのでしょうか。
読み聞かせのせいか、読んでもらったり話を聞くのは大好きですが、自分では好きな分野の本にしか興味を示しませんでした。
小さいときは、図書館を利用したりして、ずいぶん本を読んでいましたが、学年が進むにつれ勉強・宿題に時間を取られ、今はほとんど本を読む時間がありません。我が家は、テレビゲーム、携帯ゲームをもっていません。スマホも持たせていません。それでも読書の時間はありません。

保護者用アンケート調査／自由意見欄

<p>小さい頃の読み聞かせで「本を好きになる」というのを信じて、毎日スマホで読み聞かせのホームページを探して、いろんなお話を練る時に読んでいました。そんなホームページを紹介したりするのもこの時代ならではないかと思います。（月イチで守谷市のホームページにお話をアップするとか…。）</p>
<p>家であまり本を読まないのもっと読書してもらいたい。</p>
<p>読み聞かせをたくさんしてきましたが、自分から全く読書することがなくなっていました。自分から読み始める小学校低学年の頃にもう少しく早く自分から進んで読書に取り組めたら良かったと思います。</p>
<p>私が子どもの頃、幼稚園から毎月本を頂いていました。（たぶん保育料に本代として含まれていた）小学生時代は毎週読書感想文が宿題でした。（辛い思い出ですが）本を読まない状況だったわけです。今となっては財産です。（読む速度も速くなったり漢字を覚えたり・・・など）</p>
<p>子どもが小さい時は毎日少しでも本を読み聞かせていましたが、小学校に入学してからは自身に任せてあまり本を読むことを進めませんでした。今後はもっと本に関心を持ち良い本に出会えたらと思います。</p>
<p>中2の子どもは平成14年生まれなのでブックスタートの時が平成15年だから対象ではなかったのではないのでしょうか。このアンケートに記入するにあたり、改めて日々読書していないなと思い、時間を作りたいなと思いました。</p>